

## 足羽川の現状

平成16年12月22日

福 井 県

1

## 足羽川における水環境の現状

渇水の頻発により、かんがい用水に不足が生じている。

足羽川堰堤下流で流量減少区間がある。

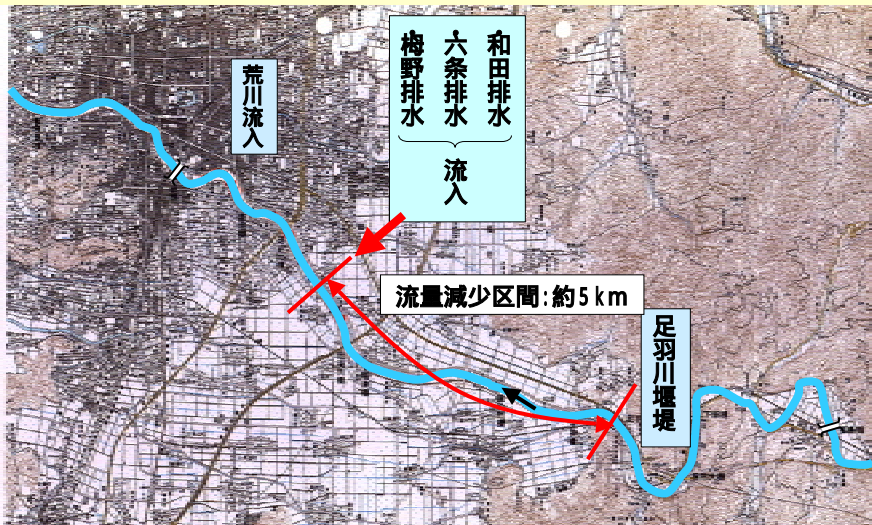


良好な水質が維持されている。

良好な河川環境が維持されている。

2

## 流量減少区間の存在



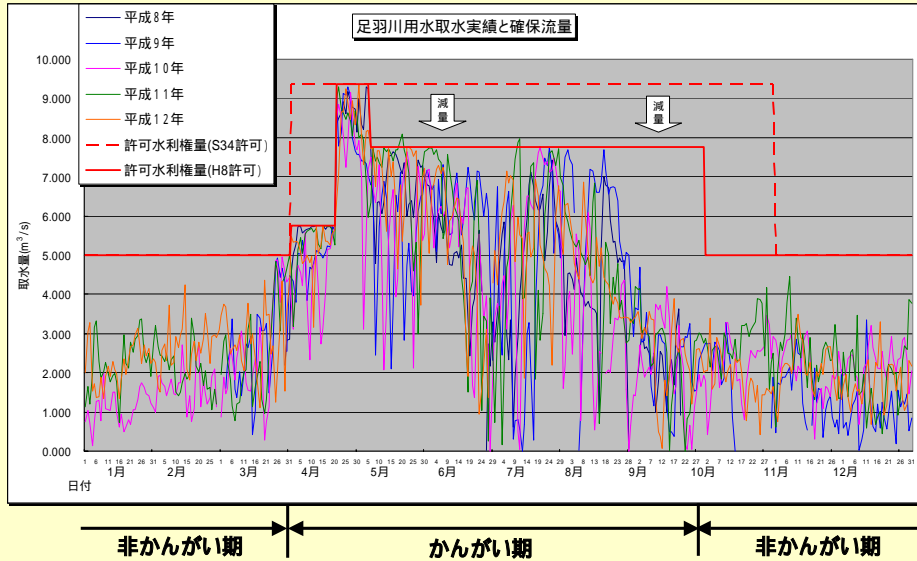
3

## 足羽川堰堤下流の浸透の実態 流量観測の調査(平成13年7月)



4

## 許可水利権の見直し(更新)



5

流域委員会でのこれまでの意見

6

## 流域委員会でのこれまでの意見

### 維持流量を必要とする意見

温暖化によって降雪量が減っており、雪解けの時期も早まっている。ダムは治水のみならず、利水にも必要である。夏場、水のない枯れた川をダムによってカバーして、水の流れる川に近づけるのが我々の使命である。(第19回)

夏場の河川の維持流量としては、川にそこそこ水が流れ、子供たちが遊べる状態が望ましいのではないかと。(第25回)

### 現況のままで良いとの意見

穴あきダムだったら、生態系への影響はないと思う。現在の生態系そのものは、現在の農業形態にあわせた生物の棲み方になっている。(第19回)

河川環境にとっては、維持流量による瀬切れの解消や灌漑用水を確保するというのも一つの考えであるが、できるかぎり川はいじらず、そのままの状態にするべき。(第25回)